

令和4年度

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表 7名回答 / 7名

公表:令和 5年 2月 1日

事業所名 ゆうあいらぶ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1	1	現在利用定員以上のスペースを確保している。人数でなく、車いすの子どもと走り回りたい子が重なったとき狭く感じる。スペースの数字的には十分かもしれないが狭いと感じる。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	2	0	基準に適した人員の確保、保育士等の有資格者配置を行っている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2	0	事業所内段差のないよう整備している。車いす利用施設としては玄関ホールが狭い。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	1	0	毎日の申し送りミーティングや月度の検討会にて振り返りと情報共有を行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1	0	アンケートを実施し今後の業務改善に努めていく。家族の意向にそえるよう努力している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	1	0	今年度の評価結果をホームページに公表しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	2	0	現在外部評価は受けておらず。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1	0	事業所、法人研修、外部研修に参加し伝達共有している。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1	0	保護者・利用者との面談でニーズを聞き取り、サービス検討会を開催。計画、評価につなげている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	2	0	事業所独自のアセスメントシートにて、児童の必要な情報を取得し活用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2	0	個人毎の活動や、集団的活動を取り入れて計画を立てている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	2	0	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	5	0	それぞれの利用日により、独自の活動や定期での支援は行っていない。細やかな設定まではできていない時もあるため、今後検討が必要です。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2	0	個々の目標は職員間で周知し、集団活動でも課題に向けた関りを行っている。児童の性格に合わせて介入する所はし、見守るべきところは見守る。

	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	2	0	業務開始にあたり、役割担当や注意事項等を共有している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	2	0	職員のシフト終了が違うため、日誌や伝達確認で目を通し共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	2	0	その日のケース記録、業務日誌を活用し情報共有している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1	0	6ヶ月に一回モニタリングを実施している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3	4	0	事業所会議等で職員へ周知と確認をとっている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	3	0	担当者会議には、管理者および担当職員が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	1	0	学校より行事計画や週間計画をいただき、併せて保護者との共有を行っている。 なるべく家族を通して情報をいただくように努力しているが、内容によっては学校に直接問い合わせる場合もあります。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	1	0	医師からの指示書や情報提供書をいただき確認している。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	2	0	アセスメントにて就学前の情報を保護者から聞き取りを行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	2	0	相談支援事業所より依頼があった場合、情報提供をおこなっている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	4	0	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	4	現在交流や活動は設けておらず、今後検討予定。 コロナ禍のためできていない状況。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	2	地域圏域の児童協議会や医療ケア児の連絡会に参加している。 コロナ禍のためできていない状況。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	2	0	送迎時や連絡帳を活用し日々の様子を伝えている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	3	0	新型コロナウイルス感染の影響もあり、機会は持っておらず。 以前、研修も受けているため、適切な支援につなげられるよう努力している。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	3	0	利用前に重要事項説明書や契約書等で説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	2	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	3	新型コロナウイルス感染の影響もあり、連携の機会は持っておらず、コロナ禍のため開催できていない。 父母の会の活動はできていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1	0	苦情窓口を設置し契約時に説明と掲示をしている。 苦情については直接確認と対応を行っている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	2	1	定期的に法人会報や報告写真を配布している。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	1	0	個人情報管理規定に基づき管理している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	2	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	4	3	コロナ禍のため交流できていない。 現時点では地域住民の招待等はしていない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	2	0	緊急時マニュアルを策定し周知徹底している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	1	0	年二回避難・災害訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	2	0	マニュアルを策定し周知徹底している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	3	0	現在身体拘束該当者はいないが、マニュアルを整備している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	4	1	家族からの情報を得ているが、医師からの指示対象児は現在いない。 アレルギーの児童の受け入れの際は、しっかり対応していかなくてはならない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	2	1	ケースに入力して職員がいつでも確認できるようにしている。